

令和7年度下半期 和光市総合体育館モニタリング評価表

施設名 和光市総合体育館

指定管理者 セイカスポーツセンター・クリーン工房共同事業体

評価内容	検査項目	市評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1. 利用者サービスの向上や利用促進のための取組みがされたか。	4.0
	2. 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	4.0
	3. 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がなされたか。	3.8
	4. 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか。	4.0
	5. 利用促進に向けた広報の取り組みに努めているか。	3.8
合計		19.6
<p>【工夫・改善点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の利用実績や動向から利用者のニーズを的確に汲み取り、既存サービスの着実なブラッシュアップへと繋がられている点が評価できる。 ・ワンコイン体験などの積極的な企画により、市民がスポーツを始める契機を創出し、実際の利用促進や実績向上という具体的な成果に結びつけられている点が評価できる。 ・今後は現在の主要層に留まらず、より幅広い年齢層に情報が届くよう、SNSにおける発信内容の工夫や新たな手法の検討を期待する。 		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1. 適正な施設の維持管理、運営が行われたか。	4.0
	2. 備品台帳により記録が適切に保管されているか。	3.0
	3. 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか。	3.8
	4. 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか。	4.0
	5. 日常点検、自主点検が適正に行われているか。	3.3
合計		18.1
<p>【工夫・改善点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竣工から20年以上が経過し修繕箇所が増える中、日常点検の徹底によりハード面の課題を正確に把握し、限られた予算内で優先順位をつけて計画的に取り組んでいることが評価できる。 ・経年劣化に伴う設備修繕や部品交換に可能な限り職員自らで対応して徹底した経費削減に努めており、全体として適切な施設維持管理が行われていることが評価できる。 		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1. 事故、苦情に対する対応は適切であったか。	4.0
	2. 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか。	3.0
	3. 救急救命に必要なAED等の設置や有資格者を配置しているか。	4.0
	4. 利用者の安全利用のための施設・機器等の点検などが行われているのか。	4.0
	5. 事故、災害等の緊急時の連絡体制が、確立されているか。	4.0
合計		19.0
<p>【工夫・改善点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故や苦情の発生時には、迅速かつ適正に対応されており、市への報告・連絡・相談（情報共有）も徹底されているため、今後もこの体制を継続されたい。 ・計画的な避難訓練の実施など危機管理体制の構築に努めているが、今後は課題である市民を巻き込んだ訓練の実現に向けて着実に準備を進めてほしい。 		

④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1. 適正な人員（人数、有資格者）が配置されたか。	3.9
	2. 労働法規の遵守や適正な勤務体制・勤怠管理システム等標準的な就業環境を維持しているか。	3.6
	3. 職員が良質な公共サービスを提供できるように休暇制度や福利厚生制度の改善に取り組んでいるか。	4.0
	4. 職員の資質向上と能力向上に向けたキャリアアップ可能な教育、研修体制が整備されているか。	4.0
	5. 職員が納得できる働きがいのある公正な人事考課制度が確立しているか。	3.1
合計		18.6
【工夫・改善点等】 ・職員の緊急時の柔軟な対応や、休日確保の実績は高く評価できる。 ・23時までの長時間開館を踏まえ、シフトの工夫による残業削減、職員の健康管理、および適切な人事考課の継続を求める。 ・各種研修を通じた職員全体のスキル向上や、日頃のコミュニケーション重視により、全スタッフが定着して長く働き続けられる環境づくりを期待する。		
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1. 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか。	3.1
	2. 収支状況は当初計画と整合しているか。	3.0
	3. 経理事務は適正に処理されているか。	3.1
	4. 経費削減への取組みがされているか。	4.0
	5. 地元の企業市民として地域貢献活動に取り組んでいるか。	4.0
合計		17.2
【工夫・改善点等】 ・事業計画に基づく着実な執行や、優先順位を明確にした的確な支出管理は評価できる。今後は、当初計画との適合性を改めて確認しつつ進めていただきたい。 ・物価高騰が続く厳しい情勢に対応するため、引き続き節電や自主修繕などの経費削減に努めてほしい。 ・市内企業・団体等と良好な協力体制を構築し、地域貢献に寄与している点も評価できる。		
【全体】 管理運営体制は良好であり、適切な施設管理と自主点検の徹底により、安全かつ快適な環境と質の高い住民サービスが安定して提供されている点を評価する。今後は、物価高騰に伴う厳しい運営環境を見据え、修繕技術の共有によるさらなるコスト抑制を進めるとともに、新規顧客層の開拓に向けた自主事業を展開するなど、市民サービスの向上と施設の活性化を図ることが期待される。今後も多様な市民ニーズに応える丁寧な運営を基本とし、安全確保と職員の健康管理に留意しながら、持続可能な施設運営の継続に努められたい。		

結果 $\frac{92.5}{100点（最高点の合計）} \times 100 = 92.5\%$

評点の基準

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。（優良）	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。（良好）	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。（課題含）	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。（要改善）	1点